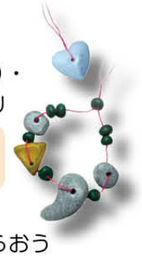
よみがえる！とみおか

富岡市内出土品展

平成29年に市内で実施した発掘調査の最新成果を展示・公開します。多数の出土品を展示するほか、無料で誰でも楽しめる「挑戦コーナー」もありますので、皆さんお誘い合わせの上、お出掛けください。

日時　2月9日㈮～18日㈰
※13日㈫は休館日
午前9時30分～午後5時
会場　美術博物館市民ギャラリー
※遺跡説明会は創作室
参加費　無料
問い合わせ　文化財保護課
（☎内線2134）

●**遺跡説明会**（午後2時）
10日㈯・12日㈪㊗・17日㈯
●**ギャラリートーク**（午後2時）
11日㈰・12日㈪㊗・18日㈰
●**挑戦コーナー**（いずれも午前10時～午後4時）
▷10日㈯・11日㈰：勾玉（まがたま）づくり・古代衣装体験・拓本体験（オリジナル下敷き作り）
▷11日㈰・12日㈪㊗：つるカゴづくり
▷17日㈯・18日㈰：勾玉（まがたま）づくり（滑石）・古代衣装体験・縄文風ブレスレット作り
※12日㈪㊗はプレミアムイベントデー！挑戦コーナーの全メニューが体験可能
●**クイズでバッチをゲット！**（期間中）
クイズに答えてオリジナル缶バッチをもらおう



市内の歴史的建造物（第12回）

韮塚直次郎製糸場跡　12

富岡製糸場の大勢の工女の食事を賄（まかな）う食堂を経営しながら本格的な鉄製の繰糸機を導入して経営を開始した韮塚製糸場は、わずか3年ほどで操業を停止してしまったわけです。この原因については何の記録も残っていませんが、一つの見方をすれば、師と仰ぐ尾高惇忠が操業一カ月後の1876（明治9）年11月に富岡製糸場の工場長の座を去り富岡の地を離れたこと、また、78・79（明治11・12）年頃は西郷隆盛などによる西南戦争後に起きた戦費の償還のためのインフレ傾向が生まれ、農村経済は非常に物価高に悩んでいたこと、さらには天候不順のために大量の良い繭が得られなかったことなどが挙げられます。

製糸場経営から手を引いた直次郎が方向転換した事業は、三重県四日市に設立していた伊藤小左衛門が経営している製糸場の繭を購入する役を引き受け、富岡周辺から生産された繭を買い集めて四日市まで送ることでした。伊藤小左衛門側の資料によると、その役目として直次郎の名前が初めて出てくるのが78（明治11）年12月ですので、そのころから自分の製糸場経営よりも繭の仲買人の方へシフトした可能性があると考えられます。

伊藤小左衛門家は元々（もともと）醸造業を営んでいて、幕末頃から製糸事業にも手を広げましたが失敗続きでした。富岡製糸場ができると身内の者を富岡に派遣し、新しい技術を導入したところ成績が向上。他県の繭まで買い入れて生産拡大を図るようになったのです。その後、繭の仲買人の事業は83（明治16）年まで続き、84（明治17）年からは深谷の実家を継いで「韮塚直衛」の名前に替わっています。当時、富岡町に拠点を置いた組合製糸の甘楽社が勢いを増し、地元の繭の大部分は甘楽社で賄うようになったのでした。

（富岡製糸場総合研究センター所長兼富岡製糸場名誉顧問　今井幹夫）

▶伊藤小左衛門製糸場人物総一覧表

富岡製糸場資料展

「富岡製糸場の昭和30年代 ―ある一家のものがたり―」

富岡製糸場は、創業時から宿舎や福利厚生施設があり、操業を支えた人々の暮らしの場でもありました。今回の資料展では富岡製糸場の昭和30年代にスポットを当て、操業の様子と社宅での暮らしの風景をたくさんの写真パネルで紹介します。普段は非公開の首長館（ブリュナ館）内部を見学する機会でもありますので、ぜひご来場ください。

日時　2月16日㈮～3月11日㈰、午前9時～午後4時50分
会場　富岡製糸場首長館（ブリュナ館）講堂
費用　無料（市民以外は富岡製糸場見学料が別途必要）
問い合わせ　富岡製糸場保全課

講演会
日時　3月3日㈯、午後1時30分～3時
会場　富岡製糸場首長館（ブリュナ館）
講師　今井幹夫さん（富岡製糸場総合研究センター所長兼富岡製糸場名誉顧問）
◎参加希望者は、当日、直接会場へ。（先着30人）

絹灯篭（とうろう）の灯（あか）りが、まちなかの各スポットを幻想的に彩っています。
●2月25日㈰まで
※毎週金～日曜日の午後4時30分～7時に実施
※詳しくは、観光おもてなし課（☎62-5439）へ。

糸枠飾りワークショップ

江戸時代から使われている上州座繰器で糸を引き、糸枠飾りを制作します。お好きな素材（8㌢×8㌢以内）を挟んでオリジナル作品を作ることもできます。完成した糸枠飾りは持ち帰り、生活の中で楽しく活用してください。

日時　3月7日㈬～9日㈮
▷午前10時～11時30分
▷午後1時30分～3時
会場　富岡製糸場東置繭所
費用　1,500円（糸枠、富岡産繭代として）
※市民以外は富岡製糸場見学料が別途必要
参加方法　当日、富岡製糸場東置繭所内にあるシルクギャラリーで、参加チケットをお買い求めください。
※小さなお子さんの参加には、大人の同伴が必要です。
問い合わせ　富岡製糸場戦略課

問い合わせ　富岡製糸場（☎64-0005、FAX64-3181、Eメール worldheritage@city.tomioka.lg.jp）